

第29回 ゴルフ5レディスプロゴルフトーナメント

最終日、一時5人が首位に並ぶ超大混戦。
最終18番のバーディーで終止符!

GOLF5
スポーツ
大会3日間 結果レポート



今季5勝目、いざ年間女王へ。華麗なる逆転

ラウンド毎の上位順位

↓1日目 8/30 Fri.

Table with columns: 順位, SCORE, 選手名, TODAY, OUT, IN. Lists top performers for Day 1.

↓2日目 8/31 Sat.

サスペンデッド → 36ホール短縮競技に変更

↓最終日 9/1 Sun.

順位 SCORE 選手名 TODAY OUT IN

Table with columns: 順位, SCORE, 選手名, TODAY, OUT, IN. Lists top performers for the final day.

【竹田麗央】熊本県出身21歳、母はプロゴルファー平瀬真由美。2021年プロテスト合格、デビューの22年はミヤギテレビ杯で2位タイ、CAT3位タイに入るも同期の川崎春花・尾関彩美悠に初優勝の先を越されシード権も逃す。昨季はMR22位でシード権を得るも同期の櫻井心那、遅れて合格した同学年・神谷そらに先を越される。しかし、今季に入ると7戦目のパンテリンで初優勝、2週連続優勝と大ブレイク、本大会で5勝目、2年連続年間女王の山下美夢をリードする。飛距離だけでなく、平均ストロークは70切り、パーオン率・パーブレーク率もTOP。今やダイヤモンド世代どころか国内ツアーを牽引する。



山内 痛恨のボギー!

最終日スコア&順位変遷



▲2日間たった一つのボギー。だが、この勝負所のボギーが明確を分け、惜しも1打差の単独2位に終わり2勝目を逃した山内日菜子は笑顔のプレーが光った。

第29回を数えるゴルフ5レディスが4年ぶりに岐阜県瑞浪市のゴルフ5カントリーみずなみコースで開幕した。今回は無観客試合の為、有観客としては6年ぶりとなる。台風10号の影響を考慮しスタートを早めた初日だったが、曇り時々雨、無風。そんな中、森田遥が1番から4連続、原英莉花は3連続バーディーでスタートするなどスコアが大きく伸びるかと思われた。結果的に、この日ノボギの村田歩香とウーチャイエン、13番から3連続バーディーを魅せたささきしょうこの3人が5アンダーで首位に立った。

大会2日目、第1組スタートの小祝さくらが練習を始めた6時頃は降っていた雨が次第に強くなり、スタートを遅らせ、8時に第1組スタート。しかし、9時30分過ぎに雷雲接近で競技中断。雷雲が去った後も雨が強くプレー再開不可能と判断されサスペンデッド。大会初の36ホール短縮競技となることが決した。迎えた大会最終日は晴れ渡り、朝7時に競技再開。2日間決戦のため、スコアに差がなく大混戦

が予想された。案の定最終組のトップタイの3人のアドバンテージはないうに等しく、最終組の13組も前を行く再開後4連続バーディーの仲宗根澄香を筆頭に、安田祐香・山内日菜子・森田遥・竹田麗央があっさり6アンダーで首位に立つ。伸びしろの仲宗根澄香が、帰国即参戦の竹田麗央が、今季4勝の力を発揮する。3番から怒濤の4連続バーディー、一気に8アンダーまで伸ばし単独首位に。しかし、森田が8・9番を連続バーディーとして追いつけば、仲宗根が11・12番でバーディーを奪い首位は3人に。さらに9・10番連続バーディーの山内も追いつき、8アンダーは4人となる。しかも1打差に安田祐香、2打差に原英莉花ら7人がつける。

しばらく続いた小康状態から一歩前に出たのは13番でバーディーを奪った山内だった。そして竹田は10番ロングでイーグルチャンスにつけ、一気に

GOLF5 LADIES TOURNAMENT
GOLF5カントリーみずなみコース
パー72 6,559円
出場108名/予選通過54名
ギャラリー数 3日間計6,654人
天候 1日目(1R) 曇時々雨
2日目(2R) 雨時々曇り
3日目(2R) 晴
※36ホール短縮競技



▲原英莉花、菊地絵理香、森田遥を上回り、ツアー初優勝が期待される4人、仲宗根澄香(左上)、安田祐香(右上)、佐藤心結(左下)、後藤未有(右下)が2打差の3位タイに入った。

大会3日間、ご観戦、ご視聴、ご声援をいただきまして、誠に有難うございました。
今後とも「ゴルフ5」ならびに「ゴルフ5レディス」をよろしくお願いいたします。